



Daito Chuo Osaka Japan

第2660地区 大東中央ロータリークラブ

*事務所

〒574-0046
大東市赤井1-2-10-4F
TEL : 072-872-6349
FAX : 072-872-6552
E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.dcrc31477.com/



*例会

毎週水曜日 12:30~13:30
ホテル阪奈
〒574-0012 大東市龍間266-8
TEL : 072-869-0181
FAX : 072-869-0105



CREATE HOPE
in the WORLD

■会長:青田朝代 ■幹事:岩本静江 ■会報委員長:住川奈美

RI会長 ゴードン R. マッキナリー
2023~2024年度
国際ロータリー・テーマ
世界に希望を生み出そう

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

第 1151 回 例会 令和 6 年 5 月 15 日

開会点鐘 : 12:30
 ロータリーソング : 「奉仕の理想」
 来客紹介 : 親睦活動委員長
 会長の時間 : 会長
 諸報告 : 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱
 卓話 : 「大東中央ロータリークラブに入会して」寺田 晟二 会員
 閉会点鐘 : 13:30

次週のお知らせ

5月22日(水)移動例会 親睦お食事会 18時00分より 日本橋 オーパス ワンにて

5 月 8 日の例会の記録

出席報告

会員数 : 23 名
 出席者数 : 8 名
 欠席者数 : 11 名
 出席規定免除者数 : 4 名
 出席率 : 42.10 %
 3月27日 修正出席率 : 63.15 %
 ↓
 73.68 %

お知らせ

- ・5/18(土) 地区会員増強セミナー 清水・吉村
大阪YMCA 2F 大ホール 受付13:00 会議13:30
- ・5/25(土)~29(水) シンガポール国際大会
本会議 ロッド・レーバー・アリーナ 5/28(日)~30(火)10:00 5/31(水)15:00
- ・5/29(水) 定款による休会
- ・6/5(水) 新旧燦々会(会長幹事会) 青田・清水・岩本・大東
帝国ホテル大阪 5階「吉野の間」 18:00~20:00

お客様
米山奨学生フィニッシュクインさん

🎉 今月誕生祝
青田・白川 両会員



二コ二コ箱

- ・本日つたない卓話 宜しくお願いします。 西垣会員
- ・西垣会員卓話よろしくお願ひします。 大東・吉村 両会員
- ・西垣さん卓話楽しみです。 岩本・北田・白川 各会員
- ・連休いかがお過ごしでしたか？西垣会員卓話宜しくお願い申し上げます。青田会員
- ・会長の誕生日お祝ひして。 清水会員

当日計	¥16,000
今期累計額	¥751,000

米山奨学金授与



〔委員会報告〕

北田会員増強・職業分類・会員選考委員長



新入会員について 入会候補者として中村朋子氏が受理されました。
 本日から1週間5月15日(水)迄に異論がなければ、入会手続きを進めますのでご了承
 いただきますようよろしくお願い致します。





◀ 会長の時間 ▶



会長 青田 朝代

『かおる「香り」と「匂い」』

こんにちは。今年の大河ドラマは『源氏物語』の作者・紫式部が主人公です。平安時代の王朝文化絶頂期の平安貴族社会を大河ドラマが描いたのはほぼ初めてではないでしょうか。

『源氏物語』はお茶の世界でも度々取り上げる題材です。5年近く前になります。リーガロイヤルホテルの文化講座で、谷崎潤一郎研究者のたつみ都志先生の講座を受講しました。

『源氏物語』は長いので漫画から入られる方が多いと思うのですが、漫画の金字塔は、やはり大和和紀（やまとわき）先生の『あさきゆめみし』でしょう。次の次くらいのステップとして、文字だけの現代語訳で誰の物を読もうかと思ったとき、谷崎潤一郎先生の現代語訳も読みやすいと思いました。

谷崎版現代語訳の特徴は、音読／読み聞かせをして意味が通るようになっていることです。と申しますのも、『源氏物語』が書かれた当時、物語は音読して読むものだったからです。当然、紫式部が書いた文章も音読を前提とした呼吸のリズムで書かれていますので、あのような文体になっています。

私たちがこうしてスピーチするための原稿を書くときの文章が、論文を書くときの文章と異なるのと同じですね。

そのほか、「どうして千年も読み継がれているのか？」「それは万古不易な、いつの時代も変わらぬテーマを扱っているからだ」ですとか、あるいは、当時の風習や、物語の構造的なことなども教えていただきました。今日はそちらを踏まえつつ、中西進先生の『日本人の愛した言葉』から「香り」と「匂い」に着目して『源氏物語』の構造の一つをご紹介します。

源氏物語・第三世代の主人公は「匂宮」と「薫大将」という青年です。二人の年齢は光源氏の孫世代になります。系譜は複雑ですので、今は横に置いておきましょう。名前を聞いてお気づきになられたと思いますが、二人は「匂い」と「香り」という同系統の名前をつけられています。ですが、「匂い」と「香り」は似て非なる物なのです。



1) 匂い【丹秀い】

匂いは、丹波の「丹」に「秀でる」と書きます。丹は「に」と読みます。

「丹(に)」は、明るい「色」のことです。そして、赤土(あかに/あかつち)のことを指します。「はにわ」の「に」は赤土を意味しています。この丹色、赤丹色を英語で言うと、オレンジやバーミリオン、スカーレットといった色になります。

古代、赤土から丹色の染料を取り出していました。この染料は魔除けに使われる大変貴重なものでした。丹色を見ると思い出されるのは、神社の鳥居の色です。鳥居に使われる塗料は、赤土を原材料とした物が始まりでした。

(今は科学的に丹色に似せた作った塗料がメインで使われているようです)

そして「秀(ほ)」は、秀でるという意味ですが、つまりは出っ張っている部分を指します。また、色が輝き出るという意味もあります。

明るく美しい色というのは、じーっと見つめていると、ふわーっと輝いて、前に出て、近づいて来るような感じがします。伏見稻荷神社の千本鳥居など、写真を見つめているだけでも、何だか遠近感や平衡感覚が崩れて、異世界へ誘われるような不思議な感覚を味わいます。実体験はそれ以上かと思えます。

このように日本人は「匂い」という嗅覚に訴えるものに、色という視覚的な言葉を当てはめました。それは匂いとは見て美しく、色がこちらへ漂ってくるような、そんな感覚のことを表すからです。

(2) 香り【香をり】

一方の「香り」は、「香」の漢字と、「をる」という動詞で表されます。

「ほ」よりも「をる」の方が古い書き方です。

「をる」はお酒を醸造することをいいます。お酒の種類に「おりがらみ」というのがありますが、それです。

「香」は中国からの外来語の「気」が変化した言葉です。「気」は、体の中の気、気候、元気などに使われるように、そこになんとか漂うものです。「香」は「気」の仲間で、「気」よりも熟成されたものです。

つまり、「かをり」とは、お酒を醸造するような状態で「か」が醸(かも)し出されることを言います。それはまるで古酒のような芳醇な香りをさせています。

(3) 比較

・「匂い」と「香り」を比較しますと、「匂い」は外へ向かい、香りは内へ内へ沈んでいきます。

・匂いは先立って感じるもので、香りは後に残るものです。

・美男美女の見た目を褒めるときは「匂うように美しい」といい、人格者の人柄を褒めるときは「素晴らしい香りがある人だ」といいます。

「匂い」と「香り」はこのように対極な双つの軸となっております。



(4) 匂宮と薫大将

さて、ここまでのことを踏まえて『源氏物語』の匂宮と薫大将を見てみましょう。

- ・匂宮は光源氏の浮気性を受け継いだ色好み、対して薫はまめで実直、恋愛には消極的です。
- ・匂宮の性格は明るく、好奇心旺盛で、薫は陰があり、仏の道など道徳を求める傾向にあります。
- ・匂宮はお香の達人で体の外部に香りを纏っているのに対して、薫は生まれつき体の内から不思議な良い香りを放っています。

「匂い」と「香り」の性質を正確に理解し、対極な二人のキャラクターを造形した紫式部の才媛ぶりがおわかり頂けるとと思います。この「におう」と「かおる」が恋敵となつて一人の女性をとりあうのが『源氏物語』第三世代であり、王朝文化の雅さが極まるところではないでしょうか。

(5) 紫は匂う女性

他にも『源氏物語』では「紫」が匂う女性の理想形として使われています。代表的な女性は「紫の上」です。万葉集の中に、

——^{むらさき}紫草のほえる^{いと}妹を憎くあらば人妻ゆゑにわれ恋ひめやも——

という和歌がありますが、紫の上の「紫」は明らかにこの和歌の万葉文化を継承しています。美しく匂う愛しい女性は紫なのです。

そして、『源氏物語』を俯瞰すると、光源氏と縁深い主要な女性たちが「紫」に関連した名前や衣をまとっていることに気がつきます。

紫の上（若紫）は言わずもがな。母親の桐壺更衣の「桐」は薄紫の花を咲かせ、藤壺中宮は「藤」の花。葵の上の「葵」は様々な色がありますが、紫色の葵が当時最も尊ばれていました。朝顔の君の「朝顔」にも紫色の花があります。

他にも、当時「白と紫の組み合わせ」が女性が纏う色の中で最も高貴な色だったので、明石の君にはこの白と紫の衣が贈られました。

また、紫式部は文字でしか表せない小説という制限の中で、色を精一杯表現しようとした。夕顔の章は白、末摘花では赤、幼い女三宮はピンクや黄緑、六条御息所は特に記述がありませんが、神霊関係の白や紫に関する話によく登場します。

物語中にふんだんに散りばめられた文字が、脳内で再現され、鮮やかな色として受け取られるとき、物語から匂い立つ「美」が蘇るのです。

今日は匂いは「色」、香りは「お酒」。美人を褒めるのは「匂い」、人柄を褒めるのは「香り」と覚えてください。香り高きロータリアンを志しましょう。



[幹事報告]

幹事 岩本 静江

・糸川千恵子会員のお見舞いと傘寿のお祝いを5月10日(金)にご主人にお見舞い申し上げました。

2023～2024年度 4月度臨時理事会 議事録

理事会報告 2024年4月17日 例会後 ホテル阪奈 例会場

出席者 青田、清水、寺田、大東、西垣、吉村、森原、岩本

審議事項 ・台湾震災お見舞いの件について 承認
周年用奉仕部門定期預金より100万円拠出

以上

2023-2024 年度 大東中央ロータリークラブ 理事会議事録

議 題	2023-2024 年度 第 11 回 理事会議事録
日 時	2024/5/8 例会前
場 所	ホテル阪奈 4F 例会場
出席者	清水・白川・大東・西垣・吉村・岩本
欠席者	青田・寺田・庵谷・糸川・森原・西村

役員	議案	承認・その他
岩本幹事	①慶弔規定案再度確認 定款細則慶弔規定消書し製本する ②事務局 5/17(金)・6/3(月) 有給休暇取得 ③新入会員について 中村朋子氏	①承認 6月末に配布 ②③承認
庵谷会計	4月会計報告	承認

理事	議案	承認・その他
親睦活動 (西村委員長)	5/22(水)移動例会 18時よりオーバスワンにて	ご案内 欠席

2023-2024 年度 大東中央ロータリークラブ 理事会議事録

議 題	2023-2024 年度 第 10 回 理事会議事録
日 時	2024/4/3 例会前
場 所	ホテル阪奈 4F 例会場
出席者	青田・清水・寺田・白川・大東・西垣・吉村・西村・岩本
欠席者	庵谷・糸川・森原

役員	議案	承認・その他
岩本幹事	①慶弔規定について ②事務局 4/10(水)有給休暇取得	①②承認
庵谷会計	3月会計報告	承認 欠席

理事	議案	承認・その他
社会奉仕 (吉村委員長)	4/8(月)「春の全国交通安全運動」早期街頭キャンペーン 午前7時45分から午前8時15分 JR住道駅前デッキ上	ご案内



●) 先週の卓話 (●



「会長のお話を聞きながら想うこと」

西垣 文雄 会員

今期のロータリー一年度も残す3か月となりました。青田年度を振り返って、会長のお話を想うに、茶道に造詣の深いことによるものかと思いますが、その多くが四季折々の時節柄のお話もさることながら、我が国の歴史文化に深く関わりのあるお話、例えば「和」、「情と理」、「竜神の話」、「暦」、「武士道」といったお話は今世界が多様な価値観の下でその軋轢、と経済（グローバル化）のあり方について大きな変化を起こし、我が国にとってこれからどうあるべきか問われていると思います。それを想うときかかる歴史文化のお話は大いに役立ち拠り所になるのではないかと思います。

想うに、我が国は檜原の宮に神武天皇即位後、皇紀2684年を迎えています、こがのような国は世界中どこにもありません。これは我が民が皇統を大切にせねば国はありえない国があって民（国民）があると考えて、その考えずっと守ってきたからにはほかありません。為政者は変われど国体は変わることなく続いています、これは無意識のうちに我々の身につけているのではないのでしょうか。歴史の上では覇権争いがあり、和の五王の時代を経大和朝廷が成立するわけですが、治世の基本は聖徳太子の憲法17条に始まり、明治維新の五箇条の御聖文、は中身において色々ご意見はありまじょうが基本の精神はここに拠り所をもとめて間違っていないと思います。民主主義の概念はすでにうたわれているわけで戦後のGHQによるものではありません。

会長のお話にも江戸時代の国学者本居頼長が謡った「敷島の大和心を人問わば朝日に匂う山桜花」、「武士道」のお話がありました。私たちの生活の基本は明治に制定された教育勅語にあることをもう一度見直すべきではないかと思います。

教育勅語はGHQにより日本軍国主義の元凶とされ廃止されましたが中味は全く当たり前のこととで英国将校からも高く評価され持ち帰られたほどです。

戦後の間もない日教組による学校教育が生んだ弊害は目に余るものがあり暫時修正されていることは喜ばしいことと思います。別紙に添付しますので見直して下さい。現憲法がGHQによるもので多くの欠陥を内在していることはご承知の通りであります、いち早く全国民による自主憲法を制定しなければならないと思います。そうして世界中の国から日本のような文化溢れる国は決して犯してはならず、永久に人類の宝として存在せねばならない国であることを世界の国々に認識してもらわねば



ならないと思います。私たちは人類の平和に貢献できる国であらねばならないと思います。

最後にまとめとして、

*我が国は平和を愛する冠たる文化国家を目指し、それを世界に知らしめよう。世界の多様な価値観に対応できるのは我が国の精神文化に他ならない”

*我が国は人類の遺産として次の世代に繋がれねばならない国家であり、内外から決して犯されることがあってはならない。そのため国と民を守る国軍の創設をせねばならない。

*一刻も早く現憲法を改正し自主憲法の制定を。

教育勅語

(振仮名付読み下し文訳)

朕惟ふに、我が皇祖祖宗、国を肇むること宏遠に、徳を樹つること深厚なり。我が臣民克く忠に克く孝に、億兆心を一にして、世々其の美を濟せるは、此れ我が國体の精華にして教育の淵源亦実に此に存す。爾臣民父母に孝に、兄弟に友に、夫婦相和し、朋友相信じ、恭儉己を持ち、博愛衆に及ぼし、学を修め、業を習ひ、以て智能を啓発し、徳器を成就し、進んで公益を広め、世務を開き、常に國憲を重んじ、國法に遵ひ、一旦緩急あれば義勇公に奉じ、以て天壤無窮の皇運を扶翼すべし。是の如きは、獨り朕が忠良の臣民たるのみならず、又以て爾祖先の遺風を顕彰するに足らん。斯の道は、実に我が皇祖祖宗の遺訓にして、子孫臣民の俱に遵守すべき所、之を古今に通じて謬らず、之を中外に施して悖らず、朕爾臣民と俱に拳拳服膺して成其の徳を一にせんことを庶幾ふ。

明治二十三年十月三十日

御名 御重

